

2016年工学部・生命環境(生命工) 第4問

/枚目/2枚



4 $y = e^{-\pi x} \sin(\pi x)$ で定められた曲線を C とする。

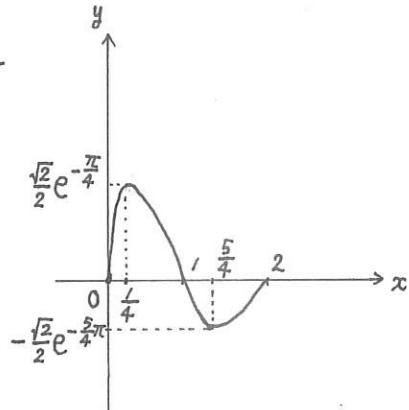
- (1) $0 \leq x \leq 2$ の範囲で C の概形をかけ。ただし、凹凸を調べる必要はない。
- (2) n を自然数とする。 C の $n-1 \leq x \leq n$ の部分と x 軸で囲まれた図形の面積 S_n を求めよ。
- (3) (2) の S_n について、 $\sum_{n=1}^{\infty} S_n$ の値を求めよ。

$$\begin{aligned}
 (1) \quad y' &= (e^{-\pi x})' \sin(\pi x) + e^{-\pi x} \{ \sin(\pi x) \}' \\
 &= -\pi e^{-\pi x} \sin(\pi x) + \pi e^{-\pi x} \cos(\pi x) \\
 &= -\pi e^{-\pi x} \{ \sin(\pi x) - \cos(\pi x) \} \\
 &= -\sqrt{2} \pi e^{-\pi x} \sin(\pi x - \frac{\pi}{4})
 \end{aligned}$$

$e^{-\pi x} > 0$ で、 $0 \leq \pi x \leq 2\pi$ より、 $y' = 0$ となるのは、 $x = \frac{1}{4}, \frac{5}{4}$

x	0	...	$\frac{1}{4}$...	$\frac{5}{4}$...	2
y'	+	0	-	0	+		
y	0	↗	↘	↗	0		

∴ 増減表よりグラフは石のようになる。



(2) n が奇数のとき、 $n-1 \leq x \leq n$ において $y \geq 0$,

n が偶数のとき、 $n-1 \leq x \leq n$ において $y \leq 0$ であるから

$$S_n = \left| \int_{n-1}^n e^{-\pi x} \sin(\pi x) dx \right|$$

ここで、 $I_n = \int_{n-1}^n e^{-\pi x} \sin(\pi x) dx$ とおくと、

$$\begin{aligned}
 I_n &= \int_{n-1}^n \left(-\frac{1}{\pi} e^{-\pi x} \right)' \sin(\pi x) dx \\
 &= -\frac{1}{\pi} \left[e^{-\pi x} \sin(\pi x) \right]_{n-1}^n - \int_{n-1}^n -e^{-\pi x} \cos(\pi x) dx \\
 &\quad \stackrel{=} {0} \\
 &= -\int_{n-1}^n \left(\frac{1}{\pi} e^{-\pi x} \right)' \cos(\pi x) dx \\
 &= -\frac{1}{\pi} \left[e^{-\pi x} \cos(\pi x) \right]_{n-1}^n + \int_{n-1}^n -e^{-\pi x} \sin(\pi x) dx \\
 &= -\frac{1}{\pi} \left\{ e^{-n\pi} \cos(n\pi) - e^{-(n-1)\pi} \cos((n-1)\pi) \right\} - I_n
 \end{aligned}$$

$$\therefore I_n = \frac{1}{2\pi} \left\{ e^{-(n-1)\pi} \cos((n-1)\pi) - e^{-n\pi} \cos(n\pi) \right\}$$



2016年工学部・生命環境(生命工) 第4問

2枚目/2枚

数理
石井K

4 $y = e^{-\pi x} \sin(\pi x)$ で定められた曲線を C とする.

- (1) $0 \leq x \leq 2$ の範囲で C の概形をかけ. ただし, 凹凸を調べる必要はない.
- (2) n を自然数とする. C の $n-1 \leq x \leq n$ の部分と x 軸で囲まれた図形の面積 S_n を求めよ.
- (3) (2) の S_n について, $\sum_{n=1}^{\infty} S_n$ の値を求めよ.

(2) のつづき.

$$\begin{aligned}\therefore S_n &= |I_n| \\ &= \frac{1}{2\pi} \left| e^{-(n-1)\pi} \cos((n-1)\pi) - e^{-n\pi} \cos(n\pi) \right| \\ &= \frac{1}{2\pi} \left\{ e^{-(n-1)\pi} + e^{-n\pi} \right\} \\ &= \frac{e^\pi + 1}{2\pi e^{n\pi}}\end{aligned}$$

(3) $\{S_n\}$ は初項 $\frac{e^\pi + 1}{2\pi e^\pi}$, 公比 $\frac{1}{e^\pi}$ の等比数列で, $0 < \frac{1}{e^\pi} < 1$ より,

$$\begin{aligned}\sum_{n=1}^{\infty} S_n &= \frac{\frac{e^\pi + 1}{2\pi e^\pi}}{1 - \frac{1}{e^\pi}} \\ &= \frac{e^\pi + 1}{2\pi(e^\pi - 1)}\end{aligned}$$